

FMV-BIBLO

NE2/450LR, NE2/450L, NE2/43LR,
NE2/43L, NE2/40E, NE2/45

インターネット
無料体験付き

取扱説明書

接続と準備

電源を入れる前に、
このマニュアルをお読みください。



STEP!

1 接続する



STEP!

2 初めて電源を入れる
~Windows98のセットアップ~



STEP!

3 電源の切りかたと
入れかたを覚える



STEP!

4 インターネット
無料体験を試してみる



STEP!

5 パソコンの
基本操作を覚える

はじめに

このたびは、FMV-BIBLOをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本パソコンをお使いいただく前に必要な、接続と準備について説明しています。本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

1999年10月

安全にお使いいただくために

- ・添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客さまの生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。
- ・本パソコンには、警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルは、絶対にはがさないでください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される際には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください(詳しくは、保証書をご覧ください)。
- ・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複製して、保管しておいてください。
- ・本パソコンの保守部品の供給期間は、製造終了後6年間とさせていただきます。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

- 1. 本ソフトウェアの使用および著作権**
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に1台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
- 2. バックアップ**
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1式の予備用(バックアップ)媒体を作成することができます。
- 3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み**
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
- 4. 複製**
(1)本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用(バックアップ)媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
(2)前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
- 5. 第三者への譲渡**
お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。
- 6. 改造等**
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。
- 7. 壁紙の使用条件**
お客様は、「FMV-BIBLO」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
- 8. アフターサービス(保証の範囲)**
(1)弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から1年間、本ソフトウェアの改訂版(レベルアップ版等)に関する情報等をお知らせいたします。
(2)弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥(破損等)がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から1ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
(3)弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害(逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします)に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
(4)本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記(1)および(2)の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。


富士通株式会社


本書の表記について


安全にお使いいただくための絵記号について

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

 示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容(左の例の場合は指の挟み込み注意)が示されています。






 示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中には、具体的な禁止内容(左の例の場合は一般的な禁止)が示されています。

 示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容(左の例の場合は一般的な強制事項)が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 !	操作に困ったときの対処法などを記述しています。必要に応じてお読みください。
 アドバイス	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。

製品の呼びかたについて

本書では製品名称を、次のように略して表記しています。

- ・ Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITIONを、Windows98と表記しています。
- ・ 一太郎10・花子10パックを、一太郎と表記しています。
- ・ FMV-BIBLO NE2/450LR,NE2/450L,NE2/43LR,NE2/43L,NE2/40E,NE2/45を、本パソコンと表記しています。

添付のCD-ROMとフロッピーディスクは大切に保管してください

これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について

TFT液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に235万個以上(解像度1024×768の場合)または144万個以上(解像度800×600の場合)の画素(ドット)より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

注意 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。


漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会が定める高調波ガイドラインの適用対象外です。

使用環境について

本装置の使用環境は、温度5～35、湿度20～80%です。また、保存環境は、温度-10～60、湿度20～80%です。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright©富士通株式会社 1999

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

作業を始める前に

ここでは、作業を始める前に、ご用意いただきたいものを説明します。

入門ビデオをご覧ください

添付の『入門ビデオ』では、パソコンの接続と準備を、実際の映像を使って解説しています。本書を読む前に、ぜひご覧ください。



機種名を確認してください

お使いの機種によってマニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名とモデル名 (Office 2000 Personal / 一太郎 / OASYS) を確認してください。

NE2/40Eをお使いの方は、モデル名「なし」に丸を付けます。

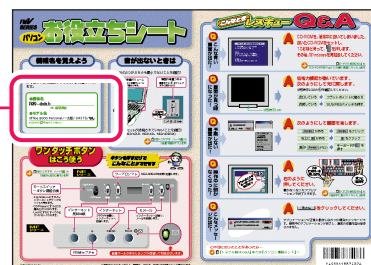
機種名...パソコンが入っていた箱をご覧ください。
モデル名...『箱の中身を確認してください』をご覧ください。

モデル名はここに書いてあります。



(機種により若干異なります)


ここに機種名とモデル名を記入してください。



『お役立ちシート』

お使いになる前に

これだけは注意!

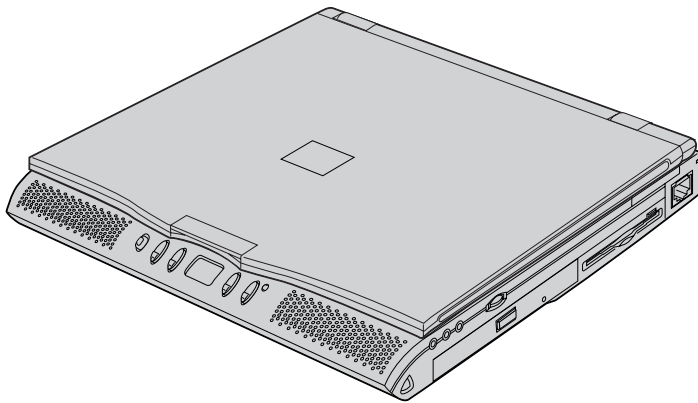
- 振動や衝撃に注意!
パソコンを自転車のかごに入れて走っていませんか?
とくに、電源が入っているときは扱いに気を付けてください。
データを読み書き (状態表示LCDに  が表示) しているときに動かすと、ハードディスクが壊れる危険があります。
- 水分は大敵!
クーラーの効いた部屋から、炎天下の屋外へ...。急に温度が変わると、冷たいコップに水滴が付くのと同じで、結露が起こり、誤動作の原因に...。また、うっかりジュースをキーボードにかけたりすると、故障する恐れがあります。
- 磁気のあるものを近づけない!
パソコンは磁気を使ってデータを保存します (ビデオやカセットテープと同じです)。大切なデータを守るために、磁気プレスレットをしてパソコンを使ったり、パソコンに磁石を付けたりしないでください。



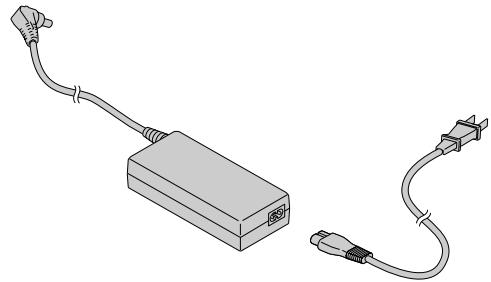
必要なものをそろえる

パソコンの接続に必要なもの

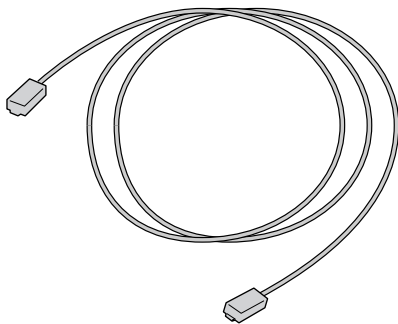
パソコン本体



ACアダプタ

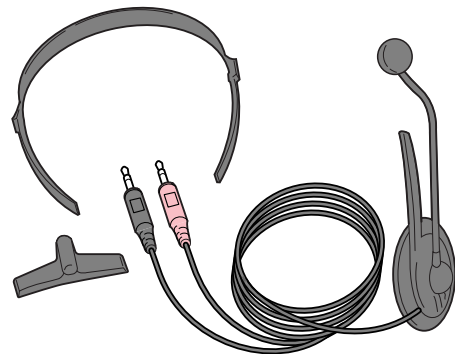


インターネットをしたい方は



モジュラーケーブル（電話線）

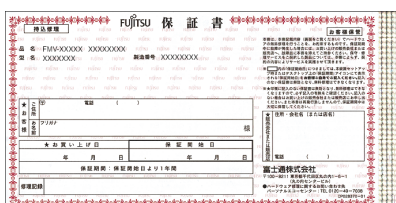
ヘッドセットをお使いになりたい方は



NE2/40E, NE2/45には添付されていません。

ヘッドセット（3点）

接続後の作業に必要なもの



保証書

接続する

ケーブル類は、差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

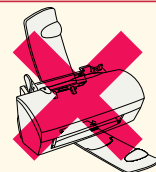
⚠ 注意

故障 間違えないように接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体が故障する原因となることがあります。

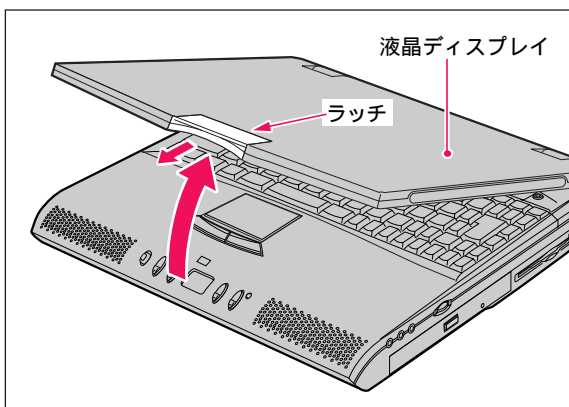
👉 重要

プリンタなどは接続しないでください

プリンタやメモリなど、本パソコンに添付されていない機器は、ここでは接続しないでください。本書の作業がすべて終わったあとで、あらためて接続してください。



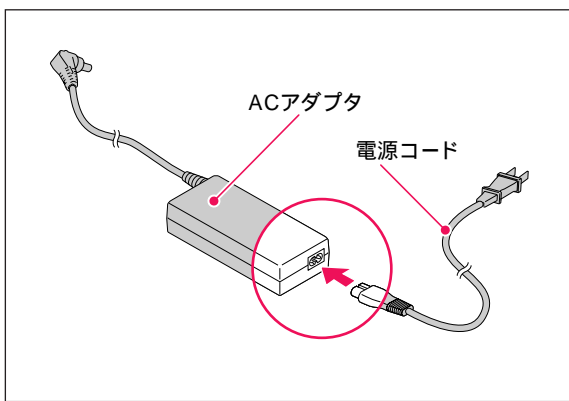
1



液晶ディスプレイを開きます。

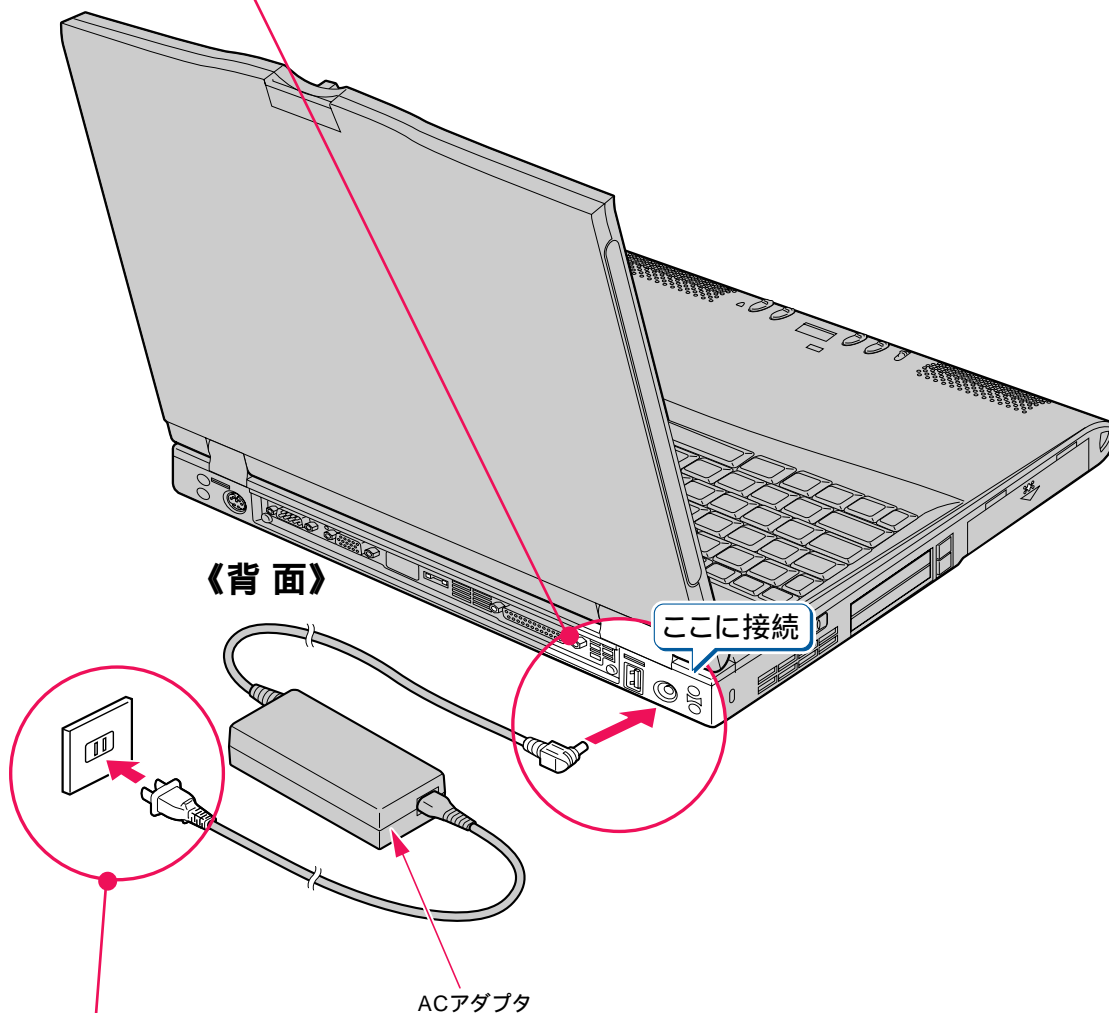
ラッチを手前に引き上げ、パソコン本体と液晶ディスプレイの両方に手を添えて開けてください。

2




電源コードを、ACアダプタに接続します。


3 ACアダプタを、パソコン本体の背面に接続します。



4 電源プラグを、コンセントに差し込みます。

 アドバイス

フラットポイントの代わりにPS/2 マウス（別売）を使いたい方は

PS/2マウスは、セットアップの前に接続することができます。
接続のしかたについては、 『使いこなす本 ハード編』の「マウス/テンキーボードを接続する」をご覧ください。
PS/2以外のマウスは、セットアップ前に接続しないでください。

インターネットをしたい方は

本書の後半で、インターネット無料体験の始めかたを紹介しています。セットアップ後すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。

⚠ 注意

感電 電話回線の差し込み口（モジュージャック）に指などを入れないでください。
感電の原因となることがあります。

発火 本パソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。必ずTA（ターミナルアダプタ）を経由して接続してください。

👉 重要

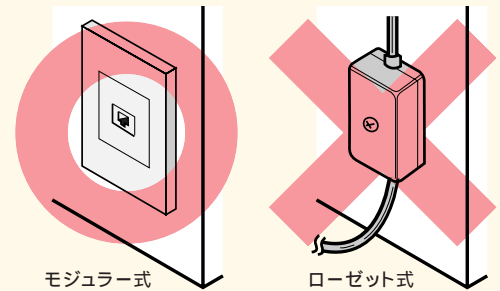
電話回線の種類を確認してください

インターネットを始めるときに、電話回線の設定が必要になります。「お使いの電話回線を知りましょう」(▶ P.37)をご覧ください。電源を入れる前に電話回線の種類を確認しておきましょう。

モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。

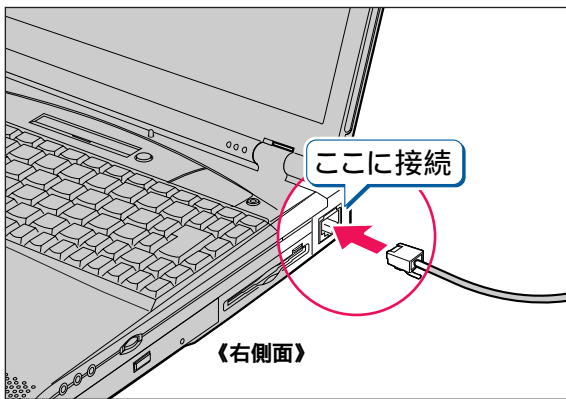
モジュラー式に変更する場合は、認定を受けた工事担当者またはその監督の下で作業を行ってください。また、最寄のNTTの営業所または支店へ変更工事を依頼することもできます。



モジュラー式

ローゼット式

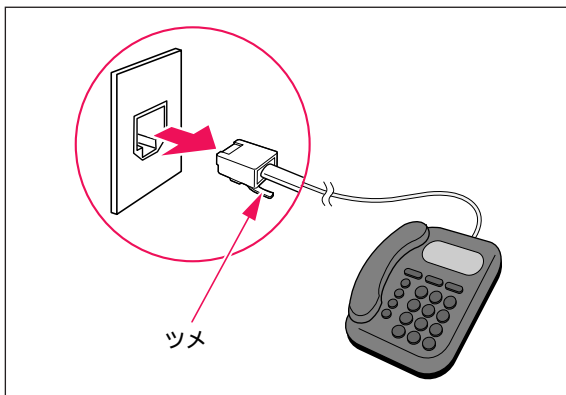
1



添付のモジュラーケーブルを、パソコン本体右側面に差し込みます。

カチッと音がするまで差し込んでください。

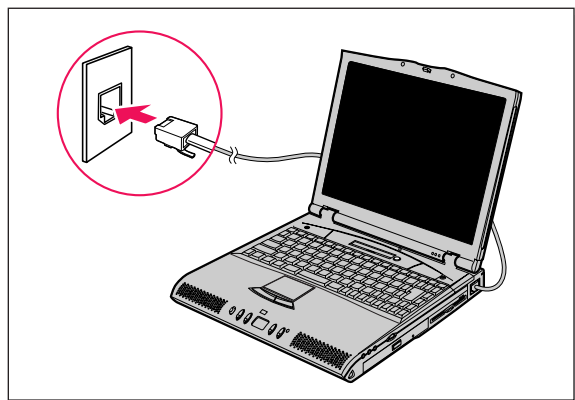
2



お使いになっている電話機のモジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口から外します。

モジュラーケーブルのツメを押さえながら、引き抜きます。

3



モジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口に接続します。

パソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。

アドバイス

インターネットをしている間は電話が使えません

電話機のモジュラーケーブルを取り外している間は、電話機が使えません。インターネットが終わったら、忘れずにモジュラーケーブルを差し替えてください。

携帯電話やPHSでインターネットをしたい方は

パソコンに携帯電話やPHSを接続して、インターネットもできます。接続方法については『使いこなす本ハード編』の「携帯電話 / PHSを接続する」をご覧ください。

!? モジュラーケーブルの長さが足りないときは

添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

ヘッドセットをお使いになりたい方は (NE2/40E, NE2/45には添付されていません)

ヘッドセットを接続すると、パソコンで音声入力ができます。

注意

聴力障害

！ ヘッドセットをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害

⊘ ヘッドセットをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。
刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

重要

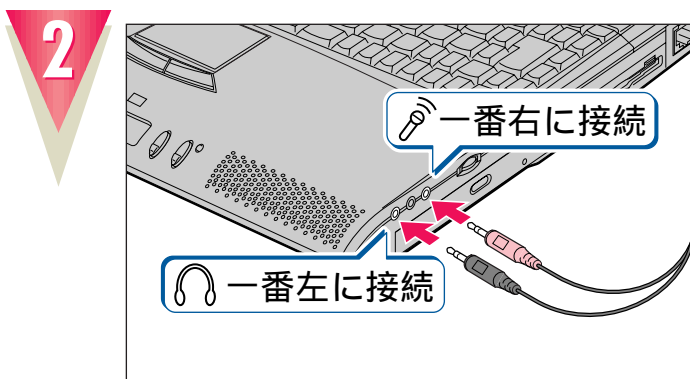
スピーカーの音は聞こえません

ヘッドセットを接続しているときは、スピーカーの音は聞こえません。
スピーカーを使うときは、パソコン本体からヘッドセットを外してください。

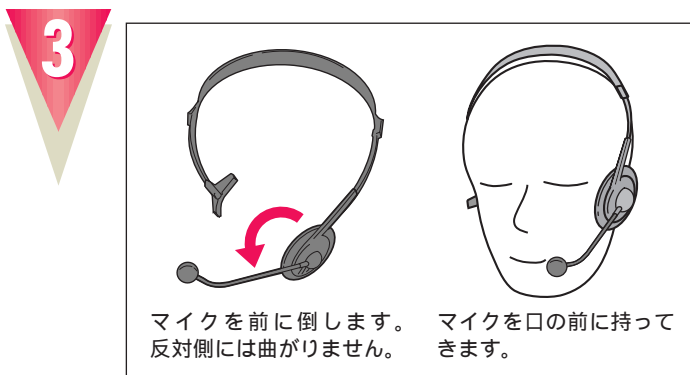


ヘッドセットを組み立てます。

カチッと音がするまで差し込んでください。



ヘッドセットをパソコン本体右側面に接続します。



マイクがあるほうを左耳にして、頭に着けます。

!? マイクのスポンジ部分が変形しているときは

マイクのスポンジ部分が変形していることがありますが、不良品ではありません。時間がたつと元の形に戻ります。

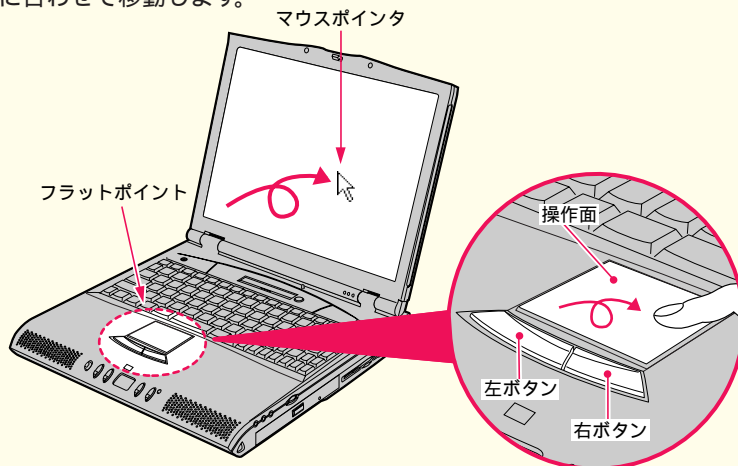
フラットポイントの使いかた～パソコン操作の予習

電源を入れる前に、フラットポイントの使いかたを予習しておきましょう。

フラットポイントの使いかた

フラットポイント(またはマウス)の操作は、本パソコンでWindows 98を使う上での基本になります。

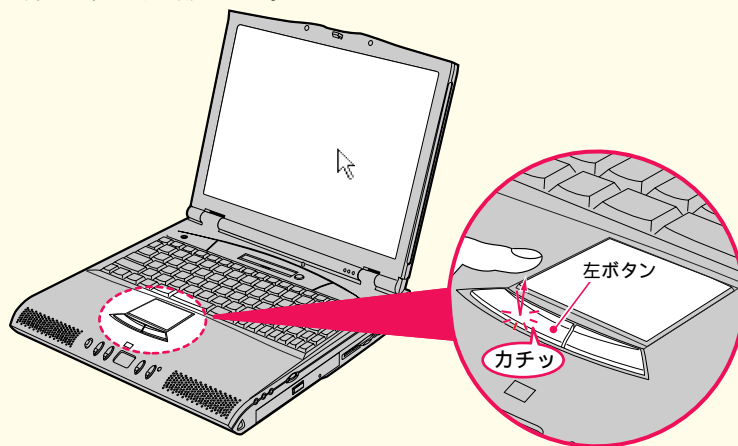
指先で操作面をなぞると、画面上の ☞ (マウスポインタ)が、指の動きに合わせて移動します。



☞ で、画面に表示されているボタンなどを指し示し、「クリック」という操作によってパソコンに指示を与えます。

クリックのしかた

☞ の先端を目的の位置に合わせ、フラットポイントの左ボタンをカチッと押して、すぐに離します。



アドバイス

指が操作面の端まできたら

いったん操作面から指を離して、もう一度別の位置からなぞってください。

アドバイス

うまくクリックできないときは

なるべくボタンの中央部分を押すようにしてください。また、ボタンを押すときや離すときに、 ☞ の位置がずれないように、気を付けてください。

操作面を軽くたたいても、クリックになります

フラットポイントは、操作面だけでクリックができるようになっています。操作面に指のをせるときに、間違ってクリックしないように注意してください。

予習しよう！



初めて電源を入れる ~ Windows 98のセットアップ

ここでは、初めて電源を入れるとき1回だけ行う操作について説明します。

Windows 98のセットアップをする

セットアップには30分以上かかる場合もあります。
本書を読みながら、ゆっくり確実に操作してください。



アドバイス

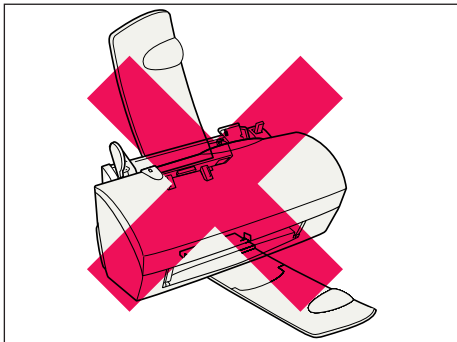
Windows 98とは?

Windows 98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS(オペレーティングシステム)」と呼ばれるものです。本パソコンを使うには、はじめにWindows 98の設定作業(セットアップ)が必要です。

セットアップとは?

Windows 98をお使いになるうえで、最初に必要となる設定操作のことです。

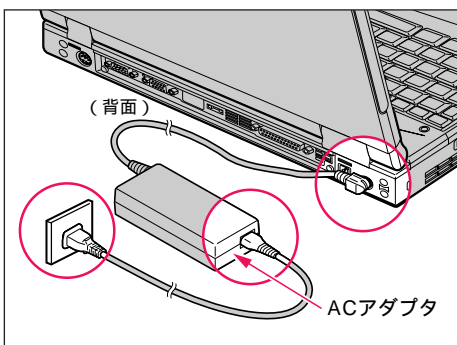
1



プリンタなどが接続されていないことを、確認してください。

本書で説明していない添付品や、その他の機器が接続されていると、**セットアップの途中でパソコンが動かなくなる**ことがあります。

2



ACアダプタは、きちんと接続されていますか?

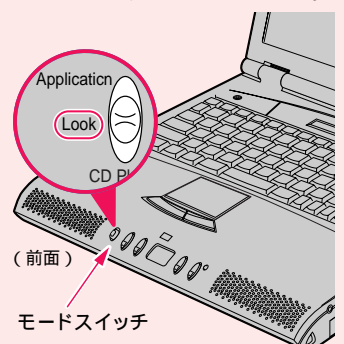
念のため、もう一度お確かめください。

(これ以降のイラストは、機種により若干異なります)

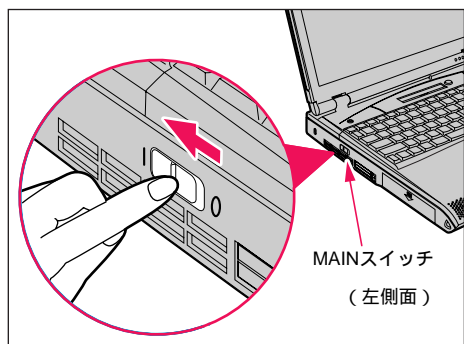
アドバイス

モードスイッチを確認してください

モードスイッチがLock(中央)になっているか、確認してください。Lockになっていない場合は、スライドして中央にしてください。



3



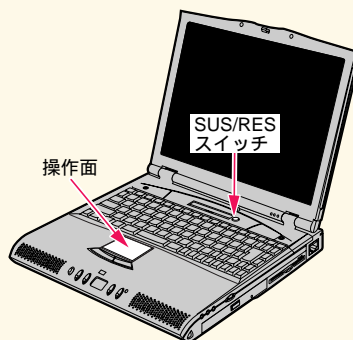
電源を入れます。

MAINスイッチを、パソコンの奥側(I と O の、I 側)へスライドします。

重要

画面が真っ暗になったら

これは省電力機能が働いたためです。フラットポイントの操作面(またはマウス)に触れると、元の画面に戻ります。それでも戻らない場合は、SUS/RESスイッチを押してください(4秒以上押し続けしないでください)。



しばらくお待ちください
(3分以上かかることがあります)



電源を入れると、さまざまな文字などが表示されます。

アドバイス

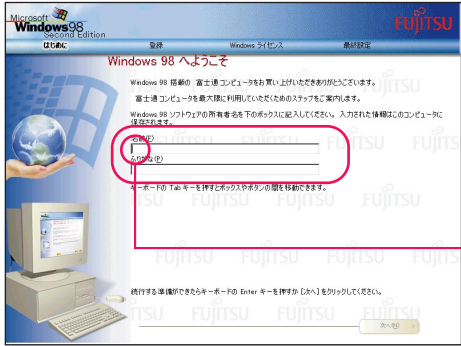
メッセージが表示されたときは

MAINスイッチを I と に何度か繰り返してスライドすると、「前回の起動が正常に完了しませんでした」というメッセージが表示されることがあります。▼に進むには、F1 を押してください。

アドバイス

液晶ディスプレイの角度調節

角度調節のときに、ディスプレイの画面を押しさないように動かします。



名前を入力します。

ふりがなを入力する必要はありません。

カーソル(点滅している|)の位置に文字を入力できます。

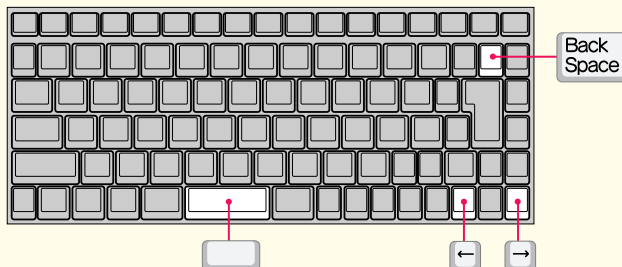
初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。ローマ字のつづりかたは、『お役立ちシート』をご覧ください。



ローマ字のつづりかたはここに書いてあります。

『お役立ちシート』



「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。

カーソル(点滅しています)



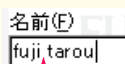
表示されていないときは、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1回ずつ順に押します。

例: 「fuji tarou(ふじ たろう)」と入力するときは

F、**U**、**J**、**I**、、**T**、**A**、**R**、**O**、**U**の順に押します。



(空白キー)を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

入力できたら次のページへ

操作がわからないときは

!? 違う画面に変わってしまったときは

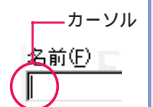
「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

戻る(B)

!? 文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。

カーソル(|)が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

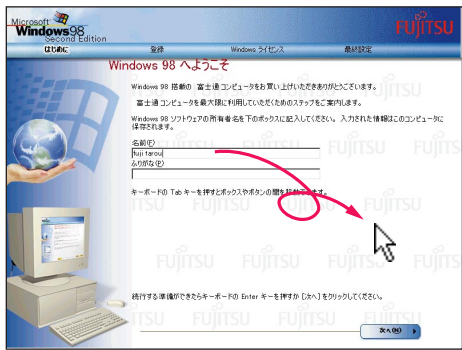


!? 文字を消したいときは

カーソル(|)の左側の1文字を消すには:
Back Spaceを押します。

カーソル(|)を左右に移動するには:
←または**→**を押します。

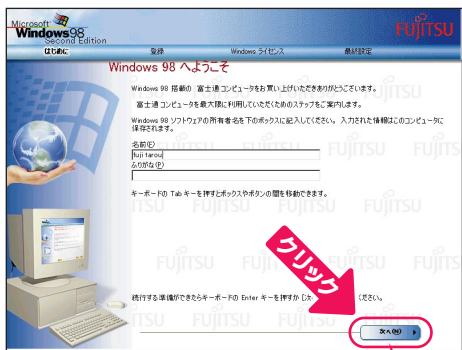
5



名前が正しく入力できていることを確認し、

画面上のマウスを「次へ」に合わせます。

6



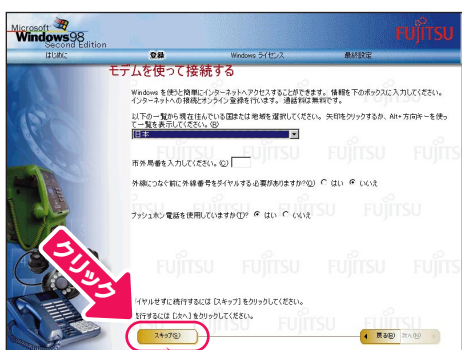
マウスが手元に来たら、フラットポイントの左ボタンを1回カチッと押して、すぐ離します。

この操作のことを、「クリック」といいます。

アドバイス

ボタンは軽く押すだけでOK!
力を入れて押す必要はありません。フラットポイントのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

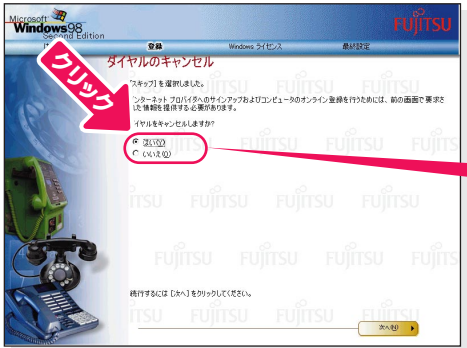
7



ここでは、「スキップ」をクリックします。

オンライン登録は後から行えます。ダイヤルなどの設定も後から行うので、ここでは何も入力する必要はありません。

8



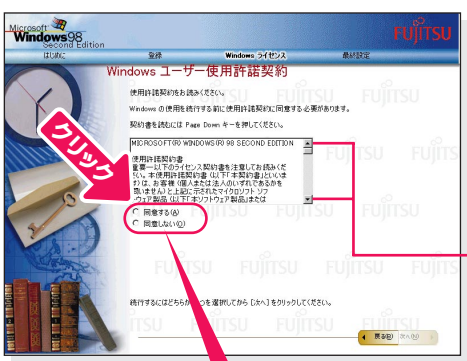
「はい」をクリックして、左の☐を☑にします。

9



「次へ」をクリックします。

10



使用許諾契約書の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは、「同意する」をクリックして、左の☐を☑にします。

クリックすると文章が上下します。

アドバイス

使用許諾契約書とは？

Windows 98をお使いになる上での契約内容を記述したものです。

重要

「同意しない」をクリックしたときは「同意しない」をクリックして進むと、右のような画面が表示されます。ご同意いただけないと、本パソコンはお使いになれません。元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。



11



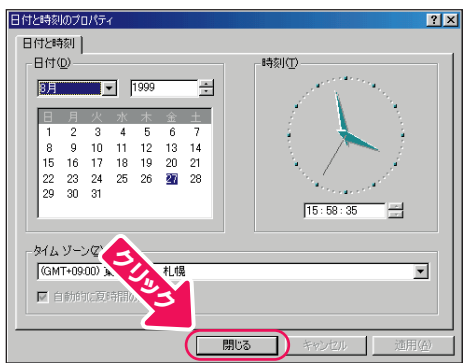
「次へ」をクリックします。

12



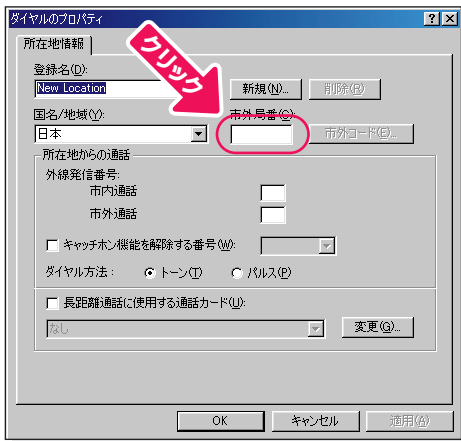
「完了」をクリックします。

13



「閉じる」をクリックします。

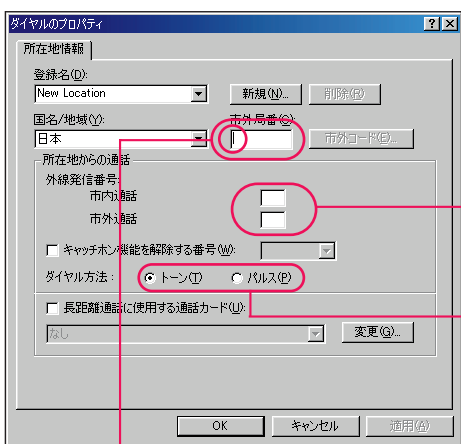
14



「市外局番」の下の空欄にマウスを合わせ、Iに変わったらクリックします。

クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。

15



パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。

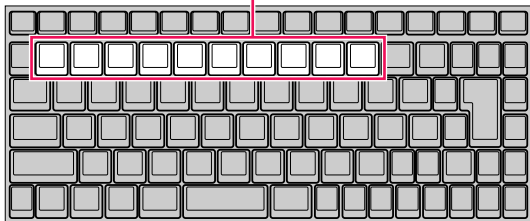
電話回線の設定も確認してください。

ここには通常、何も入力しません。外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を知りましょう」(P.37)をご覧ください。回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

カーソル(点滅している|)の位置に文字を入力できます。例えば、パソコンをお使いになる地域が東京23区なら、「03」と入力します。

数字キーで入力します。

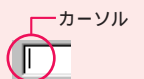


!? 市外局番や電話回線がわからないときは

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。市外局番や電話回線の設定は、あとから変更することができます。

!? 数字が入力できないときは

「市外局番」の欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。カーソル(|)がないときは、クリックしてカーソルを表示させます。



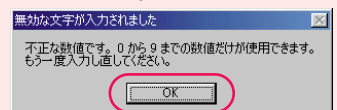
!? 文字を消したいときは

カーソル(|)の左側の1文字を消すには：
Back Space を押します。

カーソル(|)を左右に移動するには：
← または → を押します。

!? メッセージが表示されたときは

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。



16

正しく入力できているか確認し、「OK」をクリックします。

市外局番が入力されていることを確認します。

ここには通常、何も入力しません。

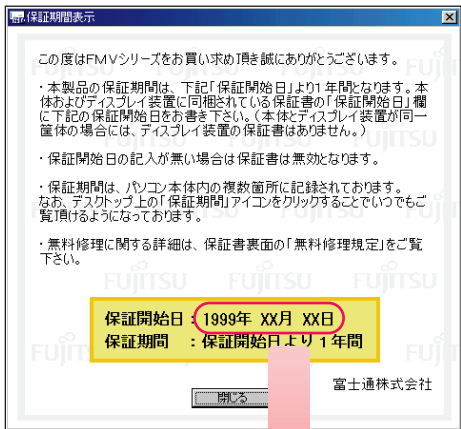
しばらくお待ちください

17

この画面が表示されたら、

パソコンの保証書を用意します。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。



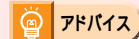
画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

FUJITSU 保証書

品名: FMV-XXXXX XXXXXXXX
型名: XXXXXXXX 製造番号: XXXXXX

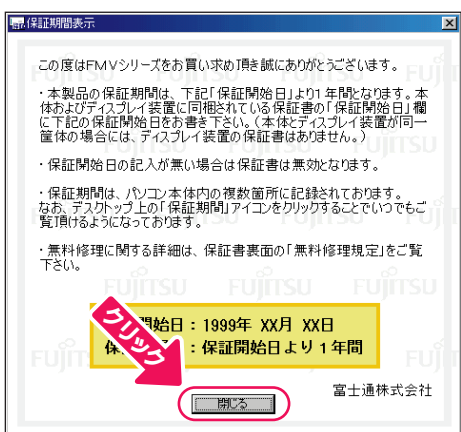
大お買い上げ日: 年 月 日
保証開始日: 年 月 日
保証期間: 保証開始日より1年間

富士通株式会社



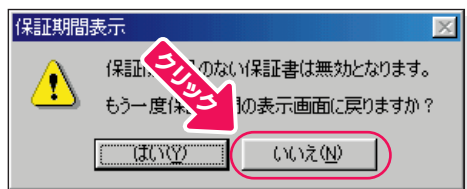
保証開始日について

保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。



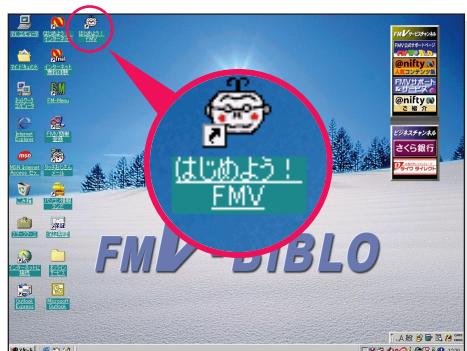
「閉じる」をクリックします。

20



「いいえ」をクリックします。

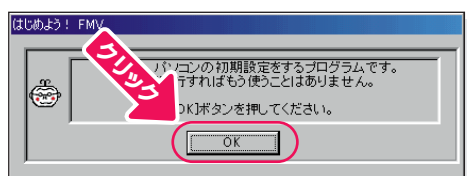
21



「はじめよう! FMV」をクリックします。

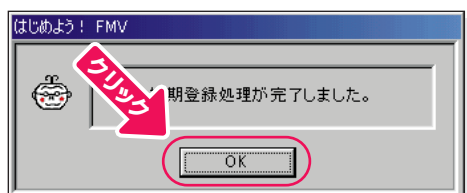
(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

22



「OK」をクリックします。

23



「OK」をクリックします。

しばらくお待ちください
(3分以上かかることがあります)



Windows98がいったん終了して、再び起動します。

24



画面が表示されたことを確認
します。

これでWindows 98のセットアップは終わりです。

Windows98のセットアップが終わったら...

次のページへ

パソコン各部の名称を見てみよう！

パソコン各部の名称

最初に知っておきたいパソコン各部の名称と役割について紹介します。
(イラストは機種により若干異なる場合があります)

液晶ディスプレイ

パソコンの画面を表示します。
デリケートなので強く押したり、硬いものをあてたりしないようにご注意ください。

サスペンド/レジュームスイッチ (SUS/RESスイッチ)

パソコンの電源を入れるときに押します。
パソコンを使っているときに押すと、一時停止します。もう一度押すと元の画面に戻ります。

状態表示LCD

パソコンの状態を表示します。

音量ボリューム

スピーカーの音量を調節します。
(奥:大きく 手前:小さく)

フロッピーディスク ドライブ

フロッピーディスクをセットします。

CDドライブ

CDをセットします。パソコンの電源が入っているときにボタンを押すと、トレイが出てきます。

ヘッドホン・ジャック マイクイン・ジャック

ヘッドセットや市販のヘッドホンなどをつなぎます。

詳しくは📖『使いこなす本 ハード編』をご覧ください。

パソコン各部の名称を確認したあとは...

次のページへ

電源の切りかたと入れかたを覚えよう!

電源の切りかたと入れかたを覚える

パソコンの電源の切りかたや入れかたは一般の家電製品と大きく違います。とても重要なので、正しい方法を覚えてください。

電源を切る前の確認をする

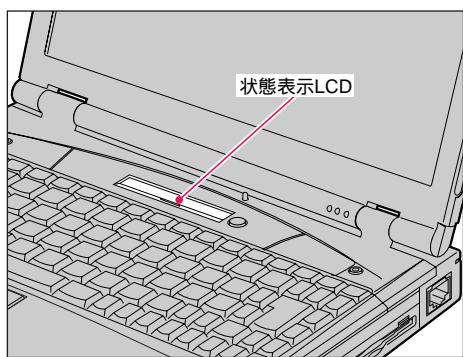
パソコンにフロッピーディスクが入っているときは、電源を切る前に取り出しておきましょう。


⚠ 注意

けが フロッピーディスクを取り出すときは、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクが入っている場合

1

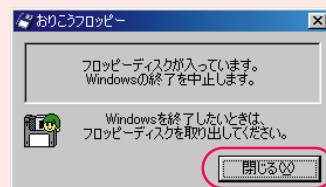


状態表示LCDに  マークが表示されていないことを確認します。

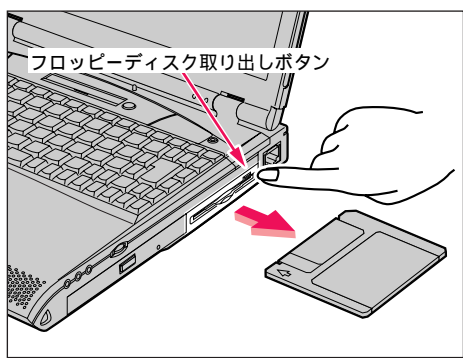
💡 アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...

メッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、左の手順に従ってフロッピーディスクを取り出してください。



2



フロッピーディスク取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出します。

電源の切りかた

正しい切りかたを覚えてください。

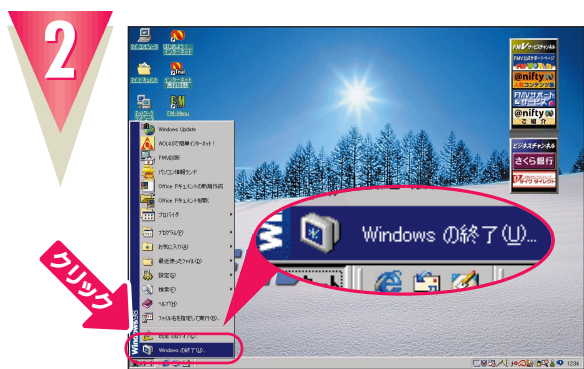
重要

電源を切るときは、いきなりMAINスイッチで切らないでください。直接MAINスイッチで電源を切ると、パソコンが故障したり、動作がおかしくなる原因になります。

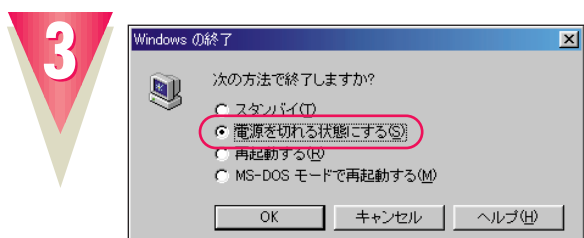


「スタート」ボタンをクリックします。

スタートのことを、「スタート」ボタンといいます。



「Windowsの終了」をクリックします。



「電源を切れる状態にする」の左の☑を確認します。

☐になっているときは、クリックして☑にしてください。

アドバイス

電源を切る前に

あらかじめ、フロッピーディスクを取り出しておいてください(▶▶ P.24)。

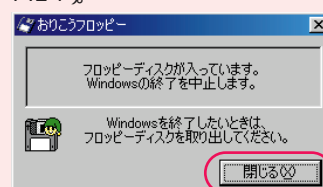
どうしても電源を切れないときは

『使いこなす本 ハード編』の「今日はおしまい。電源を切るには？」をご覧ください。

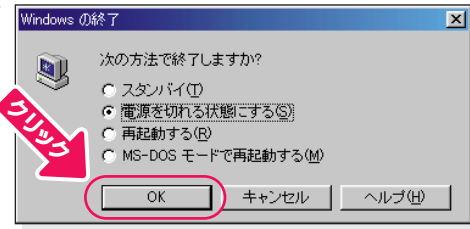
アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...


メッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、フロッピーディスクを取り出してください(▶▶ P.24)。



4




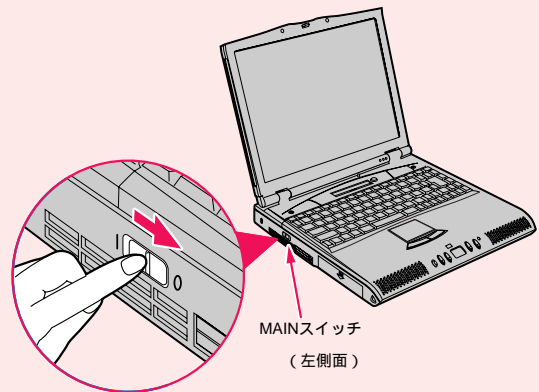
「OK」をクリックします。

しばらくすると状態表示LCDの①、マークが消え、電源が自動的に切れます。

 **アドバイス**

長時間使わない場合は

パソコンを長時間使わなかったり、持ち運んだりする場合は、 の後にMAINスイッチを手前(側)にスライドしてください。



電源の入れかた

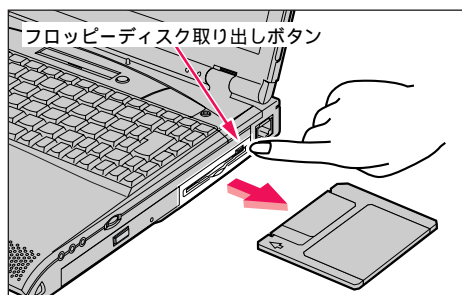
もう一度電源を入れてみましょう。

重要

電源を入れるときの注意

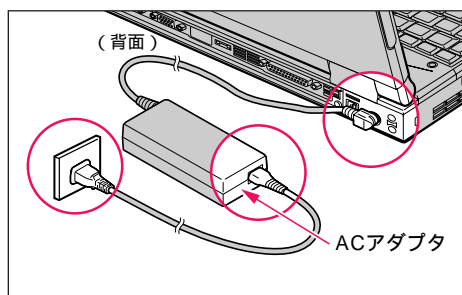
電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10秒ほどお待ちください。

1



フロッピーディスクが入っている場合は、フロッピーディスク取り出しボタンを押して取り出してください。

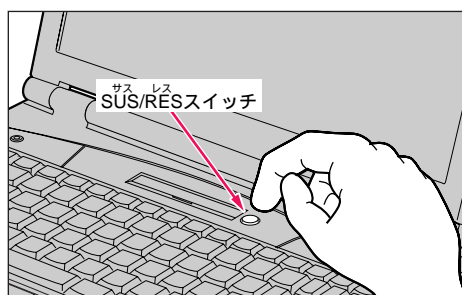
2



ACアダプタは、きちんと接続されていますか？

念のため、もう一度確認してください。

3



サスレス SUS/RESスイッチを押します。

状態表示LCDに④マークが表示されます。そのまましばらくお待ちください。

しばらくお待ちください



4




このような画面が表示されたことを確認します。

(この画面は実際と異なる場合があります)

アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと...

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。

メッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して、を押してください。

アドバイス

サスレス SUS/RESスイッチは4秒以上押さない

4秒以上押すと電源が入りません。

アドバイス

メッセージが表示されたままでWindows 98が起動しないとき

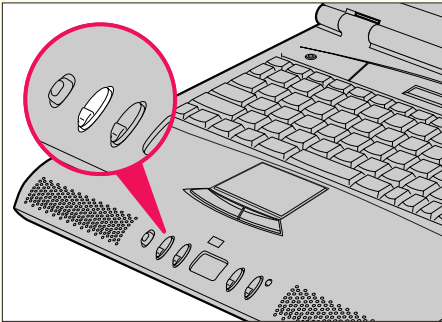
『使いこなす本 ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」をご覧ください。

このあとは...

使いかたに合わせてお選びください。

インターネットを今すぐやりたい

ボタンひとつの簡単操作で、初めての方でもすぐにインターネットを楽しむことができます。



次のページへ

インターネット5時間無料体験を試してみよう！

パソコンの基本操作を覚えたい

ゲーム感覚でパソコンの基本操作や、インターネットの基礎知識を学ぶことができます。



P.35へ

『かるがるパソコン入門』を使ってみよう！

FMVをもっと知りたい

FMVの楽しい使いかたや、安心のサポート情報など、FMVを使いこなすための情報が満載です。



『FMV総合案内』へ

このマニュアルを見てみよう！

インターネット無料体験を試してみる

初めてのかたでも、すぐにインターネットを体験できます。

無料体験を始める前に

@nifty無料体験とは？

インターネットを5時間分、無料で体験できるサービスです。ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。



アット・ニフティ

@nifty...ニフティ株式会社が行っているインターネットの接続サービスです。

アドバイス

インターネットについて詳しく知りたいときは

CD-ROM『かるがるパソコン入門』の「お得！なっとく！インターネット」をご覧ください。

電話料金のみ、お客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント(インターネットの入り口)までの電話料金がかかります。アクセスポイントまでの電話料金はおお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。



無料体験の有効期限は2000年12月31日です

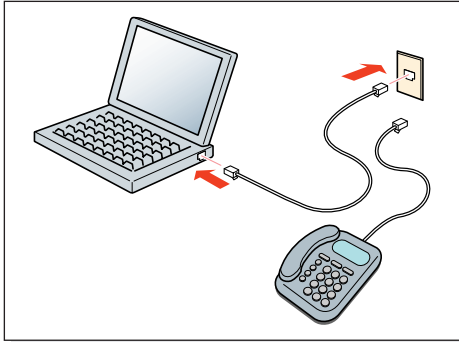
2000年12月31日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

無料体験では、一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール(電子メール)」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。

インターネット無料体験を始める

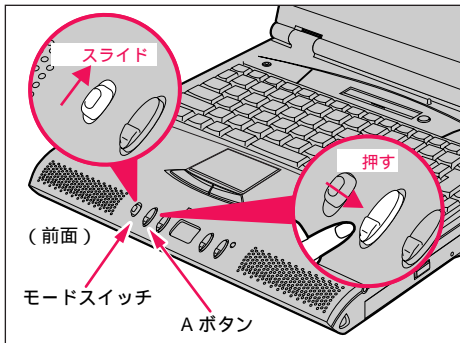
1



パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「インターネットをしたい方は」(●▶ P.8)をご覧ください。

2



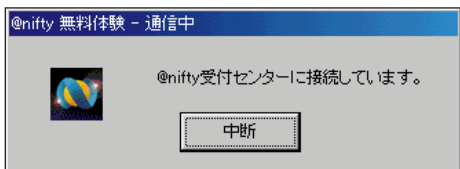
モードスイッチを1番上にスライドして、Aボタンを押します。

このボタンを押すと、いつでも無料体験が始まります。

3



「ダイヤル」をクリックします。



受付センターに接続され、手続きが行われます。

アドバイス

電源は入っていますか？



上のような画面が表示されているか、確認してください。

電源が入っていないときは、「電源の入れかた」(●▶ P.27)をご覧ください。電源を入れてください。

アドバイス

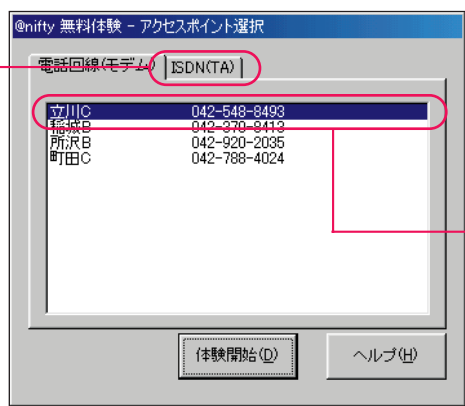
モードスイッチを確認してください

モードスイッチが、1番上のアプリケーションの位置になっていることを確認してください。

! 「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(●▶ P.38)をご覧ください。

4

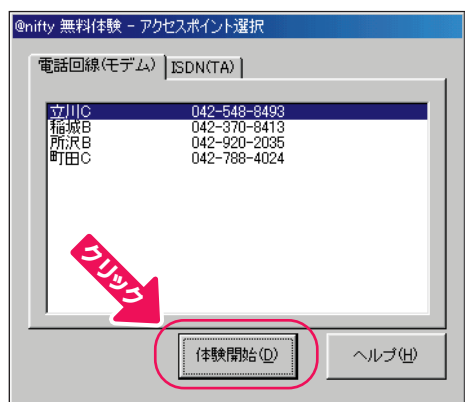


① お使いの回線の種類と、② 最寄りのアクセスポイントが選ばれていることを確認します。

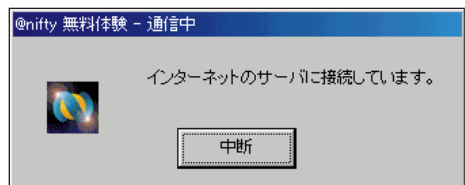
② 現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)が選ばれていることを確認します。変更したい場合は、他の電話番号をクリックして選択します。

① お使いの電話回線が選ばれていることを確認します。ISDNをお使いの場合は、「ISDN」をクリックして選択します。

5



「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。

しばらくお待ちください



アドバイス

アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

❗️ 遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。

次の手順で、アクセスポイントを変更してください。

1 ▼の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。

2「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「中断」をクリックします。

3「無料体験のアクセスポイントを変更するには」(▶▶ P.39) をご覧になり、市外局番を変更してください。

❗️ 「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(▶▶ P.38) をご覧ください。

6



インターネットに接続されたら、
「ホーム」をクリックします。

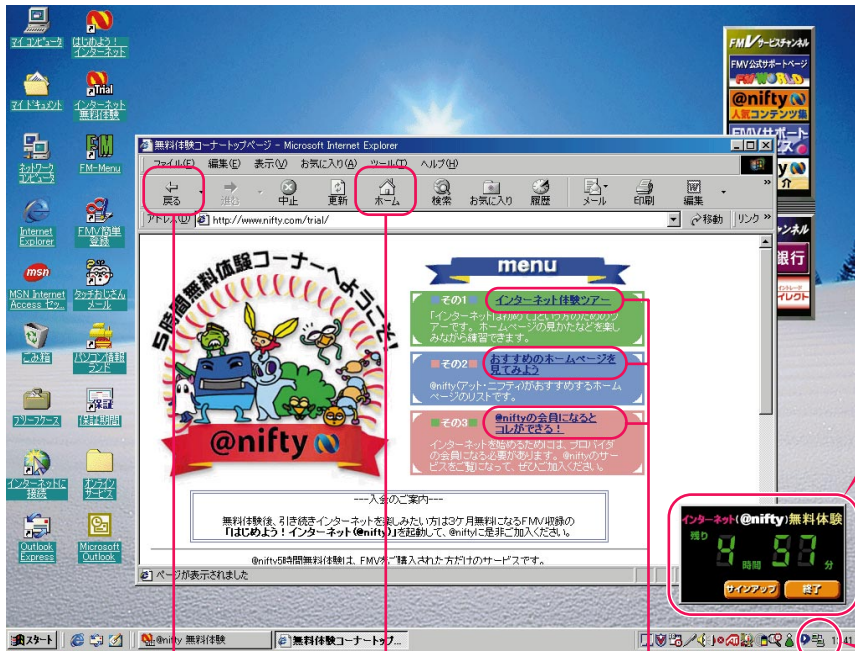


(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)



無料体験のホームページが表示されます。

これから先は、お好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。



戻る をクリックすると、1つ前に表示されていたページに戻ります。

途中で困ったときは ホーム をクリックすると、このページに戻ります。

体験したいコースにマウスを合わせ、マウスに変わったらクリックします。

アドバイス

10分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、「自動的に回線が切断されたときは」(P.37)をご覧ください。

アドバイス

ホームページがなかなか表示されない場合

電話回線が混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

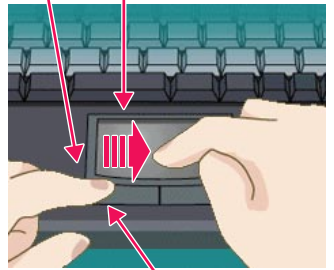
情報を受け取っている最中は画面右上の地球儀が回転し、地球儀の状態になります。

数分たっても画面が表示されないときは、次ページの手順に従って無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

無料体験の残り時間が表示されます。この表示を他の場所に動かしたいときは、次の手順で移動(ドラッグ)してください。

残り時間表示にマウスを合わせて左ボタンを押したまま

指を操作面で滑らせて



指を離す

地球儀が表示されているときはインターネットに接続されていますので、電話料金がかかります。

操作について、詳しくは『使いこなす本 インターネット編』の「ホームページを見てみよう」をご覧ください。

インターネット無料体験を終了する

1

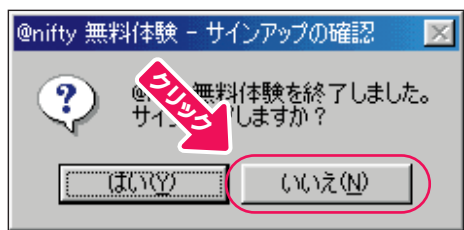


(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

残り時間表示の **終了** をクリックします。

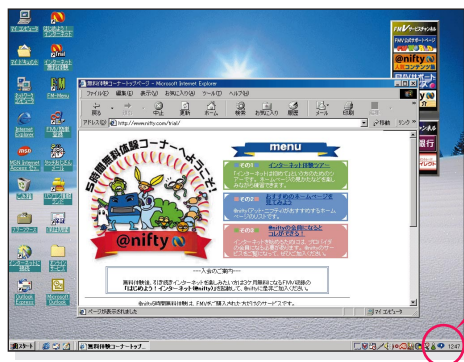
「サインアップ」をクリックすると、@niftyへの正式な入会手続きが行われます。


2

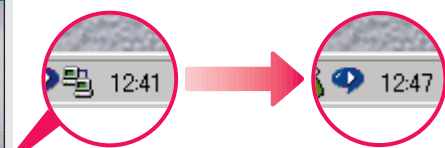


「いいえ」をクリックします。

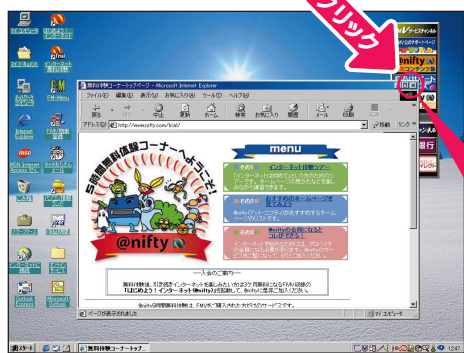
ここで「はい」をクリックすると、引き続き@niftyへの正式な入会手続きが行えます。



回線が切断されると、画面右下から  が消えます。



3




画面右上の **X** をクリックします。

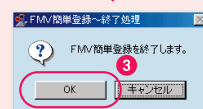
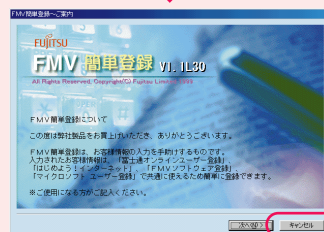
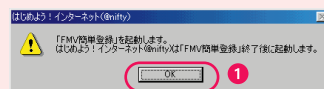
これでインターネット無料体験が終了しました。

! 「FMV簡単登録」の画面が表示されたときは


すぐに登録をしないときは、


- ① 「OK」
- ② 「キャンセル」
- ③ 「OK」の順にクリックして終了します。

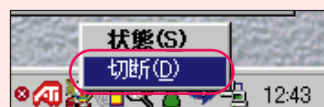
「FMV簡単登録」について詳しくは、 『FMV総合案内』をご覧ください。



アドバイス

 が消えないときは

 にマウスポインタを合わせ、フラットポイントの右ボタンを1回押し、「切断」をクリック(左ボタン)します。これで回線が切断されます。



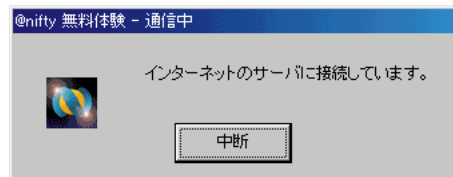
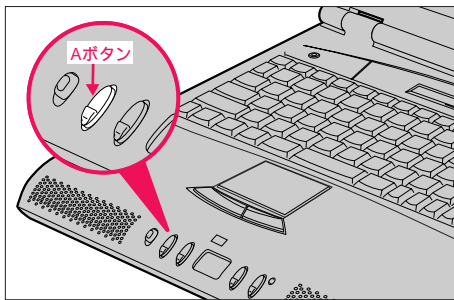
アドバイス

インターネットが終わったら

そのままでは電話機が使えません。忘れずにモジュラーケーブルを差し替えてください。

無料体験は、ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

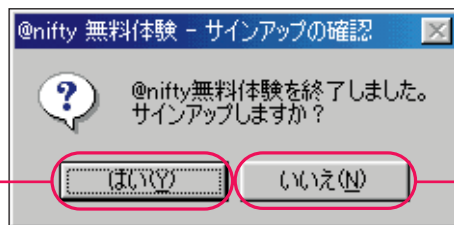
もう一度インターネット無料体験を始めるには、Aボタンを押してください。



5時間の無料体験が終了したら...

残り時間がなくなってからAボタンを押すと、下のようなメッセージが表示されます。

すぐに入会するときは
「はい」をクリックします。引き続き@niftyへの正式な入会申し込みが行えます。



あとで入会するときは
「いいえ」をクリックします。ここで「いいえ」をクリックしても、あとから@niftyへの入会申し込みを行います。

アット・ニフティ
@niftyへはパソコンから入会申し込みが行えます。詳しくは、『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。

インターネット無料体験を試したあとは、

CD-ROM & マニュアル『かるがるパソコン入門』で、パソコンの基本操作を覚えよう!



インターネット無料体験を試したら...

次のページへ

『かるがるパソコン入門』を使ってみよう!

パソコンの基本操作を覚える

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を使って、パソコンの基本操作を覚えることができます。
CD-ROMを使う場合は、ACアダプタを接続してください。

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を用意する

1



添付のマニュアル『かるがるパソコン入門』を用意します。

2



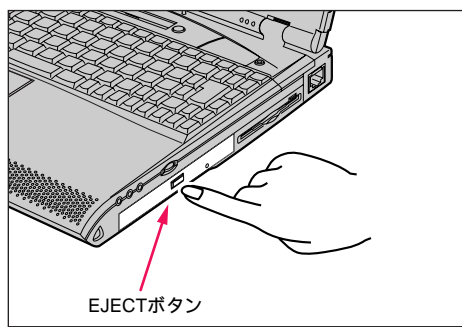
CD-ROM『かるがるパソコン入門』を取り出します。
最初のページに付いています。

CD-ROMをパソコン本体に入れる

注意

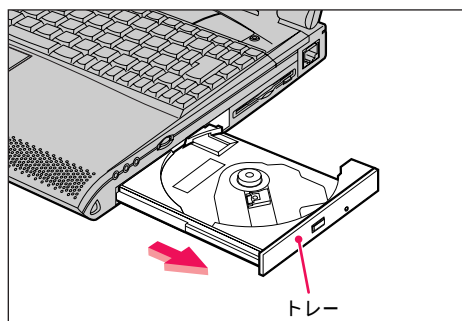
けが CDをセットするときは、トレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

1



EJECTボタンを押します。
トレーが少し出てきます。

2



出てきたトレーを手で引き出します。

アドバイス

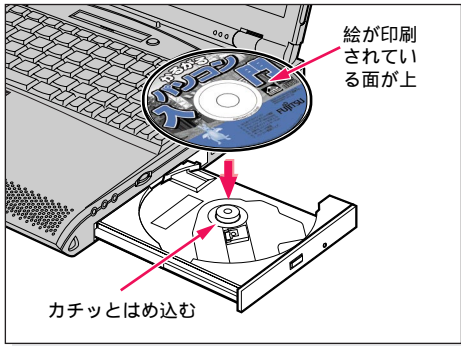
電源は入っていますか？



(この画面は実際と異なる場合があります)

上のような画面が表示されているか、確認してください。
電源が入っていないときは、「電源の入れかた」(●▶ P.27)をご覧になって、電源を入れてください。

3

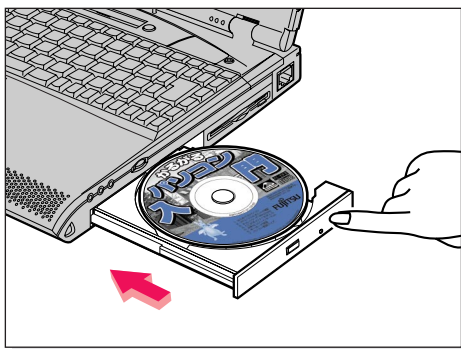


CD-ROMをセットします。

トレイを手で支えながら、カチッと音がするまでしっかりはめ込みます。

しっかりはめ込まないと、トレイが引き出せなくなります。

4



カチッと音がするまでトレイを静かに押し込みます。

そのまましばらくお待ちください。

重要

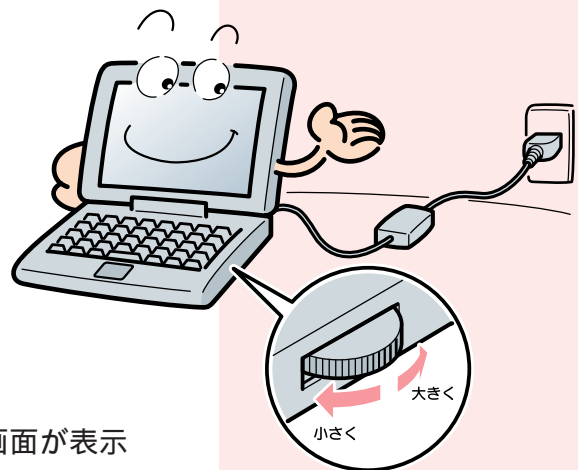
フラットポイント(またはマウス)はさわらない
最初の画面が表示されるまで、さわらないでください。



しばらくすると、『かるがるパソコン入門』の最初の画面が表示され、音楽が始まります。

アドバイス

音量を調節しましょう



この先は『かるがるパソコン入門』をご覧ください。



付録

お使いの電話回線を知りましょう

電話回線には、一般のアナログ回線とISDN回線があります。

一般のアナログ回線

ダイヤル式電話機をお使いの場合



プッシュ式電話機をお使いの場合



ダイヤルすると…



「フツフツ」と音がする



「ピッポッパッ」と音がする

ダイヤル回線

「パルス回線」を選びます。

プッシュ回線

「トーン回線」を選びます。

ISDN回線

「ISDN回線」をお使いの場合は、「ISDN回線」または「トーン回線」を選びます。

どうしても電話回線の種類がわからない場合
直接NTTにお問い合わせください。

次のサービスをお使いのときはうまく通信
できない場合があります

- ・ホームテレホン
- ・キャッチホン
- ・ビジネスホン

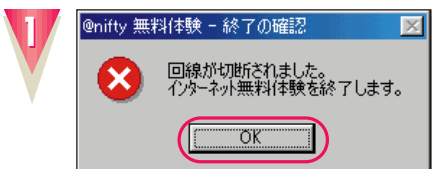
詳しくは、『使いこなす本 ハード編』の「モデム
について」をご覧ください。

今までのアナログ回線をISDN回線に切り
替えるには

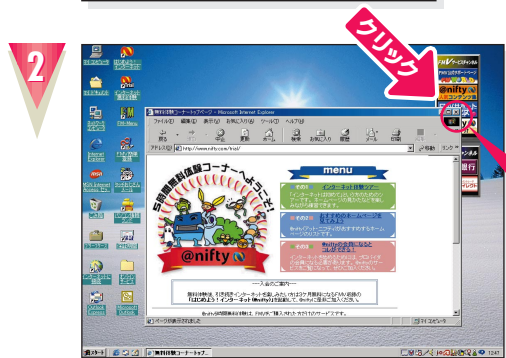
最初に工事費、NTTとの契約料、機器購入費な
どの費用がかかります。
ISDN回線を使うためには、ISDN用のモデムで
ある「TA(ターミナルアダプタ)」と回線接続装
置である「DSU(ディーエスユー)」が必要で
す(DSU内蔵のTAも発売されています)。
ISDN回線について詳しくは、直接NTTにお問
い合わせください。

自動的に回線が切断されたときは

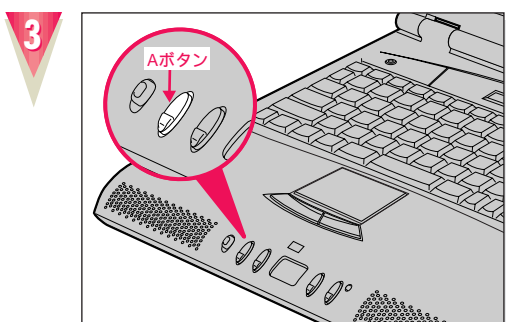
電話回線の切り忘れを防ぐために、インターネットに接続して約10分間何もしないと、自動的に回線が切断
されます。「回線が切断されました。」とエラーメッセージが表示された場合は、以下の手順に従ってください。



「OK」をクリックします。

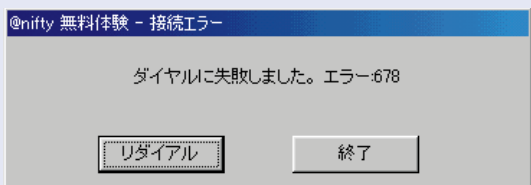
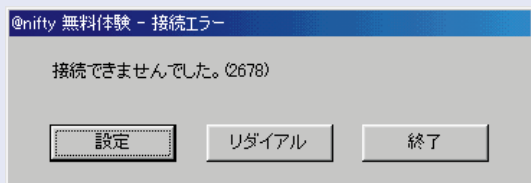


画面右上の **X** をクリックして終了します。



無料体験を続ける場合は、もう一度Aボタンを押
してください。

無料体験エラーメッセージ一覧



これらは表示されるメッセージの一部です。

左にあるようなエラーメッセージが出る場合は、以下のような原因が考えられます。 ~ の方法で確認してもエラーメッセージが表示される場合は、@nifty サービスセンターにお問い合わせください。お問い合わせ方法など詳しくは、『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。

パソコンと電話回線が正しく接続されていない

「インターネットをしたい方は」(P.8) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

回線が混雑している

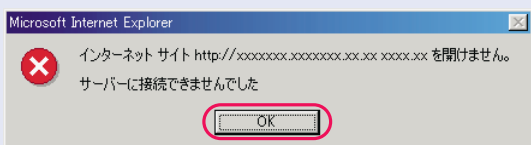
しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。
「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度Aボタンを押してやり直してください。

ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。
『使いこなす本 インターネット編』の「Q 所在地情報を変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

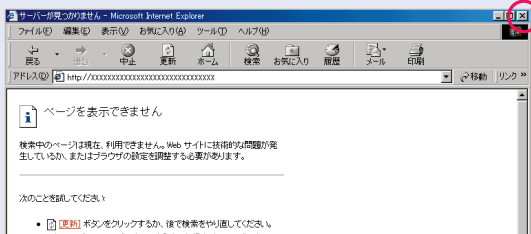
モデムが使える状態になっていない

「終了」をクリックし、『使いこなす本 インターネット編』の「Q インターネットにつながらない」の「モデムの機種名を確認」以降をご覧ください。



インターネットに接続されていない

「OK」をクリックします。
そのあと、もう一度Aボタンを押してやり直してください。

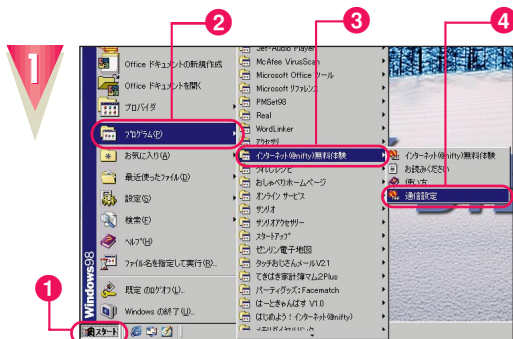


インターネットに接続されていない

画面右上の X をクリックして終了します。
そのあと、もう一度Aボタンを押してやり直してください。

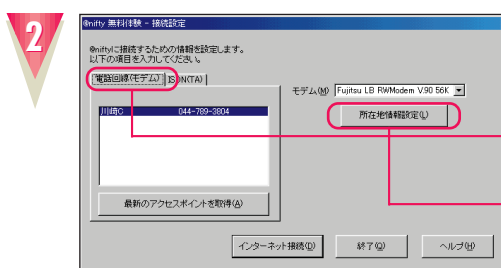
無料体験でトラブルが発生した場合は、@nifty サービスセンターにお問い合わせください。お問い合わせ方法などについて詳しくは、『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。

無料体験のアクセスポイントを変更するには



(これ以降の画面は、実際と異なる場合があります)

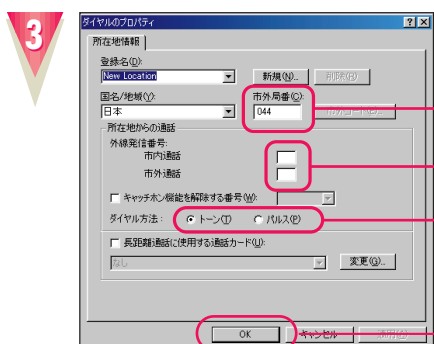
①「スタート」ボタンをクリックし、②「プログラム」、③「インターネット(@nifty)無料体験」の順にマウスポインタを合わせ、④「通信設定」をクリックします。



① お使いの電話回線を選択し、②「所在地情報設定」をクリックします。

① お使いの電話回線をクリックして選択します。

② ここをクリックします。



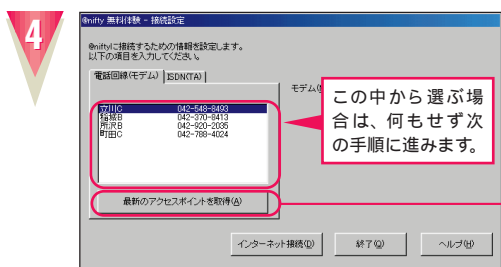
設定内容を確認し、「OK」をクリックします。

市外局番を入力します。

会社やホテルなど、外線発信番号が必要なときに設定します。通常は何も入力しないでください。

お使いの回線の種類を選択します。

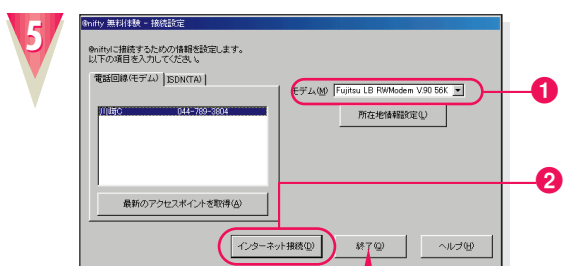
設定が終わったらクリックします。



市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイント取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。

市外局番を変更したときは、ここをクリックします。



① 最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、②「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット(@nifty)に接続します。

今すぐインターネットに接続しない場合は、「終了」をクリックします。

ユーザー登録をしましょう

ユーザー登録をしていただくことで、お知らせや製品情報などをお届けします。保証書の封筒に入っている「ユーザー登録のご案内」をご覧ください。早めにユーザー登録を行ってください。


ユーザー登録には、4種類の方法があります。

- ・パソコン通信(フリーダイヤル)で登録する「オンラインユーザー登録」
- ・インターネットのホームページで登録する「インターネットユーザー登録」
- ・「ユーザー登録カード」に添付のハガキで登録する「ハガキによるユーザー登録」
- ・「ユーザー登録カード」に添付のシートをFAXで送信する「FAXユーザー登録」

特に、パソコンの近くに電話回線がある場合には、「オンラインユーザー登録」をお勧めします。

オンラインユーザー登録を使うと、パソコンと電話回線を利用して、簡単にユーザー登録が行なえます。フリーダイヤルを利用しますので、電話料金はかかりません。

また、ここで入力した氏名や住所などは、インターネットプロバイダ(^{ネット・プロバイダ}@nifty)への入会やFMVソフトウェア登録などに引き継がれますので、同じ情報を何度も入力する必要がなくなります。

オンラインユーザー登録について詳しくは、『FMV総合案内』をご覧ください。

取扱説明書

B3FH-5751-02-00

発行日 1999年10月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。 ㊞ 9910-1



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618874441